

## 食いしん防災コミュニティ部会がいく！

(第39回 2021年8月)



もしも生まれ変わりがあるとするなら、食いしん防の前世はイタリア人だったと信じている。理由はイタリア料理が大好きだから。子どものころからスパゲッティは大好物だったし、大人になってから入ったイタリアンレストランにあるどのメニューも口に合う。これは前世で食べまくっていたとしか思えないではないか！

ところが、自称前世イタリアンの食いしん防も知らなかったイタリアの食べ物が、いつの間にかブームになっている。その名はマリトッツォ。菓子パンである。イタリアのデザートといえば、ティラミスかジェラートくらいしか知らなかった。うかつだった。油断していた。前世イタリアン失格である。

マリトッツォは、プリオッシュにクリームを挟んだもの。売っているのを見ると、クリームの量がやたらと多い。若いころなら即飛びついたらろうが、最近はずぶりのクリームに触手が伸びなくなってきた。糖●病の影響もあるかもしれない。

それでも前世イタリアンを名乗るからには、避けて通るわけにはいかない。たとえ血糖値が上がろうとも。食いしん防は命がけて、マリトッツォにチャレンジした。

まずは、スーパーに売っていた山崎製パンのマリトッツォである。やや小ぶりながら値段は140円前後で、菓子パンにしてはちょっと高い。「ブームだから買うだろう」という下心が透けて見える。



おそろおそろ口にすると、予想したほど甘くない。これならクリームたっぷりでも食べられる。クリームの中にオレンジピールが入っており、面白いアクセントになっていた。しかしまあ、「クリームパンとあまり変わらないではないか」というのが正直な感想である。クリームが豪快に入っている点がイタリアンの心意気と言えようか。

次にコンビニで買ったものを食べてみた。こちらはやや大きく、値段も倍ほどする。菓子パンというより、完全にスイーツの扱いだ。ちなみに前世イタリアンは、スイーツのことをドルチェと呼ぶ。

こちらも見見た目より甘さ控えめ。プリオッシュの生地が美味しく、本場に近い感がある。クリームは、ホイップとカスタードのWだ。



### セ●ンイレ●ンのマリトッツォ→

今回食べたのは以上の2種。コンビニチェーンによって違いがあるそうなので、他の店のものも試してみたい。食いしん防行きつけの「サイゼリヤ」のメニューにはまだ載っていない。いつかは本場のものも食べてみたいものだ。

以前このコーナーで「硬い食べ物が好き！」というのを取り上げた時、「ふわとろじゃない硬いプリンを誰か知ってたら教えて」と書いた。どうやら奈良に超硬いプリンが

あるらしい。どれくらい硬いかといえば、真横から刺したスプーンが落ちずにそのまま刺さっているとか。ファンからは「最強のプリン」と呼ばれているらしい。これは食べてみなければ！ 余談だけど、「サイゼリヤ」のイタリアンプリンも美味しいよー♡



←これが最強プリン  
スプーンが落ちない！

サイゼリヤのプリン→  
アンチふわとろで美味しい！



## TOPICS

### ☆令和3年度の「こと防」が始動！

遅れていた「湖東地区防災ネットワーク」の令和3年度全体会議が、7月20日に湖東コミセンで行われ、各自治会から25名の防災推進員が集まった。

恒例のミニ研修、今年は市の健康福祉政策課の中村準一さんが、「誰ひとり取り残さない防災の実現を目指して」という演題で行った。

内容は、近年に日本各地で起こった災害の教訓として、高齢者や障害者など「要支援者」の被害（死者）が多かったという事実。そこから「要支援者避難支援制度」が策定され、さらに今年は「災害対策基本法」が改正され、より実効性のある避難行動支援が行われることを目的とした「個別避難計画」の作成が義務化されること。災害が起こっても誰も取り残さないために、**自主防災組織（自治会）と福祉関連団体との緊密な連携が必要になってくる**ということなどを、熱い口調で話された。

中村さんは、日赤防災教育事業の主任指導者でもあり、他にも東近江市で想定される災害リスクや、防災ハザードマップの活用の仕方などを教えてくれた。約40分という時間では足りないほど、中身の濃い講演だった。

後半は、避難所ごとのブロックに分かれて、3年度ブロック代表の選出と、活動方針が話し合われた。決まったのは以下の通り。

- 第一小ブロック 代表：中野一男さん（湯屋） 方針：先進自主防の紹介
- 第二小ブロック 代表：村田道広さん（北菩提寺） 方針：避難経路の確認
- 第三小ブロック 代表：植田重一郎さん（小田苅） 方針：実際に動ける組織作り
- 幼稚園ブロック 代表：角間清隆さん（小八木） 方針：地震への対応
- 湖東中ブロック 代表・方針ともに次回会議に持ち越し

4人のブロック代表の中から、互選により村田道広さんが4期連続で全体代表に選ばれた。次からはブロックごとの活動になり、11月ごろと来年2月ごろに行われる予定。

なおこの会議には来賓として、市消防団湖東方面隊長の他、日赤奉仕団湖東支部・湖東地区民生委員児童委員協議会・湖東地区社会福祉協議会の代表も出席し、交流を深めた。とりわけ日赤奉仕団は、今年度の活動に防災をさっそく組み入れることを決められた。食いしん防としても、民児協や社協も含めた福祉関連団体との連携を強めながら、「誰ひとり取り残さない防災」を推進していく決意である。

中村さんの講演に聞き入る→



### 今後の活動予定

8月 24日	「いこいこ広場」防災カードゲーム大会
26日	「災害支援市民ネットワークしが」研究会
31日	「いこいこ広場」防災食作りに挑戦
9月 5日	東近江市総合防災訓練
18日	日赤奉仕団湖東支部のハイゼックス炊飯体験
10月 24日	北清水町防災訓練
28日	「災害支援市民ネットワークしが」研究会
期日未定	横溝町「災害対応模擬訓練」
11月ごろ	こと防各ブロック会議



※ 出前講座の申し込み受け付けます！

### ● 勝手にQ&Aコーナー

Q：「個別避難計画」って、前回の「事業継続計画」と何か関係があるんですか？

A：「事業継続計画」は事業所が作るものですが、「個別避難計画」は自治会に作成が求められます。おそらく来年度の自治会長さんは青くなることに。今年度こと防で取り組んでおけば、寝耳に水を免れるかも。

Q：これまでの号を読んでいると、さまざまな国の食べ物の話が出てます。本当に前世イタリア人なのですか？

A：転生は1度きりとは限りません。食いしん防の前世はイタリア人ばかりでなく、中国人もフランス人もいたと思われます。もちろん日本人も。人間以外では、タヌキだったこともありそうです。

楽しい質問、お待ちしております！



(文責：こじまっちょ)

←これもあれもみんなマリトッツォ

